

# 最近の様子

## 弁当参観



6月5日、8日、9日と、すべての学級で、弁当参観と学級懇談が行われました。弁当参観では、担任から「お家の人が作ってくださったお弁当を残さないように食べる」「決められた時間で食べきる」など、幼稚園での食育やマナーについて話をし、子どもたちが食べる様子を見ていただきました。これは、5歳児の弁当参観の様子です。子どもたちよ、**普段より、少し静かではないですか?????**



## 学級懇談(PTA 人権教育研修会)



頷き

笑顔

自尊感情  
自己肯定感

共感

拍手

弁当参観の後は、学級懇談をしました。二学級合同でワークショップ「賞状作り」を行った5歳児の様子を紹介します。**よいところ探し**をテーマとして、まず、子どものよいところを具体的に書いて賞状にしてグループで発表します。子どものよいところはいくらでも書けそうですが、自分のよいところを書いて、ましてや発表ともなると照れも出てきます。しかし、グループの保護者の方々が「自分の方を見て」「笑顔で」「深く頷きながら」聞いてくれて、しかも最後に「拍手」までしてくれたら、それは、とても気持ちよくなり「自分もまんざらではないかも。」と、最後は自分の中で「自尊感情や自己肯定感」が大いに高まった方も多かったのではないのでしょうか。**共感的に聞いてもらうことの気持ちよさ**を実感された方々は、きっとこれからの子育てや社会でのコミュニケーションの場にも生かしていられると思います。担任の先生も、コーディネーターとして柔らかな雰囲気づくりをよく頑張りました。

4歳児は、「人権すごろくトーク」をすることにより、身近な人権問題について考えを共有しました。3歳児は、「サイコロトーク」により、子どものかかわる身近な人権問題について語り合いました。どちらも、5歳児に負けない和やかな雰囲気でした。

あか組 おべんとう



もも組 かたつむり



き組 ふじ組 カエル



子どもたちの力作ぞろい!!

ドンコが天国にいってしまいました

5/27

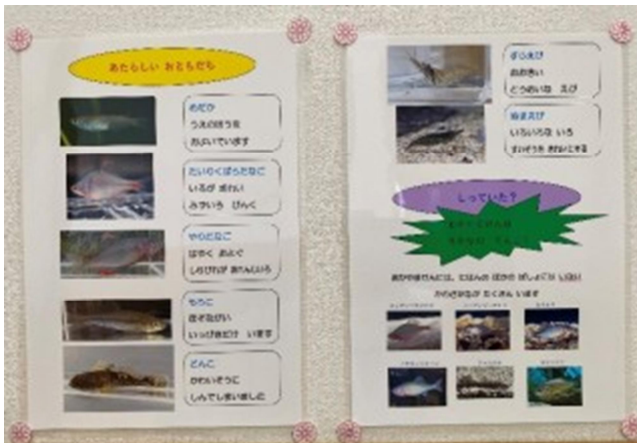


ドンコ

何とか固形の沈むエサを食べてくれるようになったのに、5/27に死んでしまいました。土砂降りの朝でした。原因はわかりませんが、とてもかわいそうなことをしました。朝一番にお墓に埋めました。3歳の子もたちは、何もなくなった水槽の中を一生命探していました。泣きそうになっていた子もいました。4歳の子もたちは、「大きい魚、どうしたの?」と悲しんでいました。子どもたちは、よく水槽の中の魚たちを見に来てくれていましたが、ドンコも子どもたちから仲間と認められていたことが嬉しかったです。順調に育っていたら、多分水槽の半分くらいの大きさになっていたと思います

タナゴが仲間入りしました

6/1



タナゴ(体やヒレの水色、ピンク、朱色の婚姻色が魅力)タイリクバラタナゴとヤリタナゴの幼魚だと思いましたが、もしかしたらカネヒラという大型のタナゴが混じっているかもしれません。多くのタナゴが先住のメダカと混泳しています。岡山県はタナゴの宝庫です。

## 未来の船穂っ子!?!と遊んだよ 未就園児の園庭開放

6/4



9人の未就園児が遊びに来てくれました。未就園の子どもたちと触れ合う時は、4、5歳の子どもたちだけでなく、もも組(3歳)の子どもたちまでもが小さい子を気にかけて、一度にお兄さん、お姉さんになったような気がします。

## みんな大好き おはなしやさんの 読み聞かせ

5/15



子どもたちは、月に一度のおはなしやさん(高木さん)の読み聞かせを楽しみに待っています。読み聞かせが始まるとどの組の子どもたちも一生懸命耳を傾け、食い入るように絵本に見入ります。いつも、たくさんの絵本を持ってきてくださり、「これ、もう読んだ?」と、子どもたちに聞きながら本を選んでくださいます。高木さん、いつも本当にありがとうございます。

## 土に親しもう!! 植物の栽培 自然体験

もも組 たねまき

5/15



フウセンカズラの種をまきました  
上手にまけました

あか組 水やり

5/26



ナスビやピーマン、ミニトマトを育てています。  
大きくなあれ!!

ふじ組 き組 収穫

6/4



草ぬきも頑張ったよ  
カレーパーティーが持っている!!

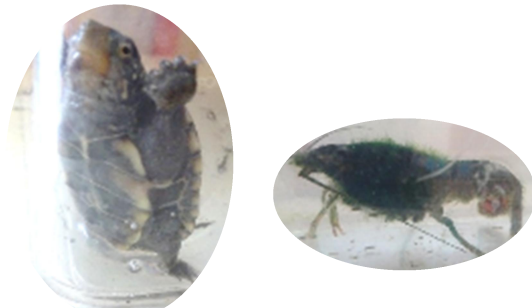
# 最近の様子

## 幼稚園の仲間たち



**うさ-S(ウサース：うさぎたち)**  
この春、赤ちゃんが生まれましたが近隣の幼稚園にもらわれていきました。もらわれたこの園でも、「船穂のうさぎはよく食べる。」という話を聞きます。みんなのアイドルです。

幼稚園の仲間たちを紹介します。以前からいる子、新しく入園した子。どの子も愛らしい仲間です。



**カメとザリガニ**  
カメはもも組のアイドルです。まだ小さい体を立ち上げさせ、脱出を試みています。



**メダカ モロコ スジエビ?テナガエビ?**  
メダカの水槽には、今後タナゴが転入してくる予定です。エビはかなり大きく、スジエビなのかテナガエビなのか、現在調査中です



**ドンコ**  
生きた小魚やエビを食べてしまうため、別の水槽にいます。何とか固形の沈むエサを食べてくれないか、今訓練中です。恐ろしいけれど、よく見たらかわいい顔をしているので、未来のアイドル候補です。

**5/19**  
無事に固形の沈むエサを食べてくれるようになりました。

水槽を設置すると、いつもたくさんの園児たちがのぞいています。



群れて泳いでいる魚をじっと見ていると気持ちが落ち着く園児もいるみたいです。

## 未就園児との交流会

5/14

未就園の子どもたちと交流しました。毎月交流の機会をもっています



## 気持ちのよいあいさつ



今年度、船穂幼稚園に来させていただいた私にとって、一番元気をいただいたことは、園児から気持ちのよいあいさつをもらったことです。正門での朝のあいさつが終わり、園舎に戻ったところ、廊下にいる園児がにこっとして「園長先生、おはよう。」と声をかけてくれました。

「気持ちのよい」の感じ方は、人それぞれです。みなさんは、どのようなあいさつを「気持ちよい」と感じるのでしょうか。私は、以前小学校に勤務していましたが、若い教師のころ、世間のあいさつに対する評価は、「子どもは大きな声であいさつしなければならぬ。」と、声の大きさや元気のよさを求めがちでした。確かに「大きな声」を気持ちよいと感じる人もいます。しかし、人によっては声にだして表現すること、ましてや大きな声で言うことが苦手な人もいます。

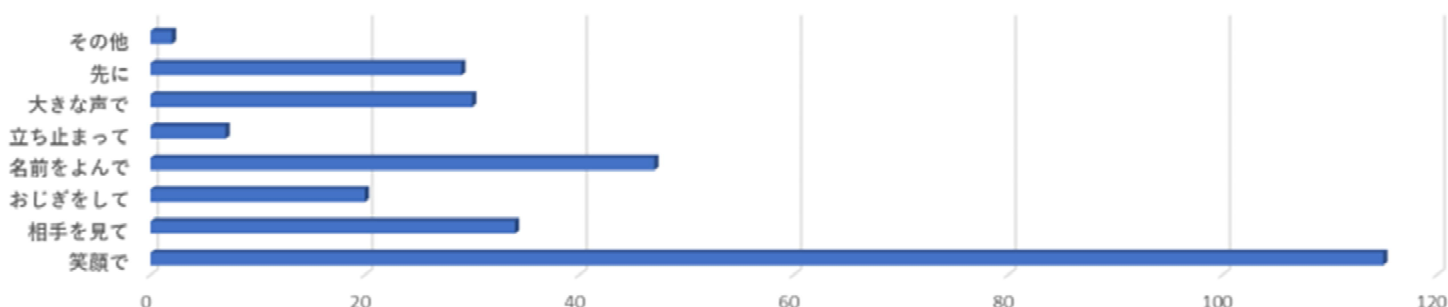
下にグラフを提示しています。これは、以前私が勤務していた小学校の全校児童に「どのようなあいさつをもらったら気持ちが良いか」一つだけ選んでもらった結果です。圧倒的に「笑顔で」もらったあいさつが気持ちよいと感じる児童が多かったです。

あいさつ(挨拶)：「挨拶」・・・心を開く 「挨拶」・・・相手に近づく という意味をもつそうです。あいさつをするということは、相手意識をもつことになり、相手を認め尊重する人権尊重の第一歩になると思います。

今年度が始まって、まだ二月弱ですが、少しずつ気持ちのよいあいさつが交わるようになってきたと思います。上に掲載した写真の園児たちは、いつも遠くから目が合うとにこっとして自分から「おはようございま〜す。」とあいさつをしてくれます。気持ちのよいあいさつができる園児は、少しずつ増えてきました。自分からできる園児、大きな声で言える園児、「園長先生、…」と、名前を呼んで言ってくれる園児・・・。こちらからあいさつをすると、言葉で返すことはできないけど、にこっとしてハイタッチをしてくれる園児もいます。あいさつをもらった時、あいさつをして反応が返ってきた時、「この子に認められている。」ととても嬉しくなります。逆に、あいさつをしても何の反応もなければ悲しくなります。いつも正門に立っているのも、中の様子を見ることはできませんが、きっと園舎内でもにぎやかに朝のあいさつが交わされているものと思います。

気持ちのよいあいさつの輪がどんどん広がればいいな!!と思っています。

7-一番気持ちのよいあいさつは(一つだけ選択)



# 好きな遊び



船穂幼稚園野外ライブ  
本日の観客は3人

片付けは、学年を超えて  
力を合わせてします。怠  
けている子は一人もいま  
せん(と思います)



## 4月誕生祝い会



もも組は、初めての集会でしたが、お祝いされる子もお祝いする子も、楽しく上手に参加することができました。

今日の主演は君たちだ!!  
ハイタッチやハグの祝福の中を入场し、最初は少し緊張していたものの、歌のプレゼントやお楽しみのゲームをしているうちにすっかり打ち解けて、最後はあふれんばかりの笑顔になりました。

園長先生からのプレゼントは、手品とおんぶダッシュ。手品は五円玉の蓋をのせたペットボトルの上からボールペンを落としてペットボトルの中に入れるというもの。練習では成功率が半分でしたが、本番ではどの学年も一発で成功しました。

あか組、いじ組、き組は、船穂中央公園に行きました

## 遠足・遠足ごっこ (5/8)



はじける笑顔がたくさんみられました。



一生懸命に何かを探しています。



起伏のある場所でもなんのその。鬼ごっこに夢中!!



もも組は、園内を親子で遠足ごっこをしました。普段お姉さんたちが衣装をつけて歌ったり踊ったりしているのを見てうらやましいばかりでしたが、この日はステージを占領できました。すかさず、タンバリンを手に応援団も駆けつけました。



いつも、お兄さんお姉さんがうさぎのえさをあげるのをうらやましそうに見ていたもも組さん、今日は心ゆくまでえさやりができました。写真撮影で、いくらこちらを向くよう呼びかけても、ご覧の通りです。



この日は、お弁当デビューの日でもありました。大好きなお母さんと!!

## 始業式(4/9)・入園式(4/14)



着任式や始業式にも立派な態度で臨むことができ、やる気が感じられました。

ふじ組とき組の子どもたち。さすが大きい組。写真撮影も一発で決めました!!



今年度のスタートです。今年度は、5歳児が2学級(ふじ組とき組)で4歳児(あか組)と3歳児(もも組)が1学級。3歳児が17人、4歳児が2人、5歳児が2人入園し、75人がそろいました。

ふじ組さん、き組さんは一番大きい組になる喜びでいっぱいでした。また、あか組さんはお兄さん、お姉さんになるということで張り切ってスタートしました。

園児と触れ合う先生たちは、担任の先生をはじめ、支援員の先生や預かりの先生も含めて全員で23人です。園児と合わせて約100人、なかよくしていきます。